

川崎市環境分野企業間連携等研究開発補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）川 崎 市 長

本店所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

事業実施場所

〔連絡担当者〕

氏名

所属・職名

電話番号

メールアドレス

川崎市環境分野企業間連携等研究開発補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

事業名	
対象分野	※対象分野は要領上に定める別紙「環境産業の分類に関して」から該当するものを選択ください。
総事業費	千円
補助申請額	千円
補助対象経費内訳	別紙

◆企業概要

事業内容	資本金	千円	(大企業の出資割合 %)
従業員数	名	創業年月	年 月
主要製品	%	主要取引先	%
	%		%
	%		%

◆研究開発における役割

名 称 (申請者)	
研究開発における役割	

◆連携先の概要

名 称		所在地	
研究開発における役割			
担当者名		所属・職名	
電話番号		メール アドレス	

◆連携先の概要

名 称		所在地	
研究開発における役割			
担当者名		所属・職名	
電話番号		メール アドレス	

※枠が足りない場合は、コピー&ペーストして記載してください。

別表第1 補助対象経費内訳

費目	金額 (単位:円)
(1) 原材料・消耗品費及び資料購入費 (内訳)	
小計	
(2) 機械設備・工具費 (内訳)	
小計	
(3) 外注加工及び調査費 (内訳)	
小計	
(4) 産業財産権導入費 (内訳)	
小計	
(5) 技術指導費 (内訳)	
小計	
(6) アウトリーチ活動費 (内訳)	
小計	
(7) 共同研究費 (内訳)	
小計	
補助対象経費の計	
補助対象外経費 (内訳)	
総事業費	

※消費税を除いた額を記入してください。

事業計画書

事業名	
新技術・新製品の概要	（新技術・新製品の背景、目的、内容等について、300文字程度で具体的に記載すること）
開発内容	（当該事業の研究開発（※）の目標、内容等を記載すること。また、開発項目ごとに目標、解決手段、実施内容等を記載すること）
開発スケジュール	（当該事業の研究開発のスケジュールを開発項目ごとに記載すること） （※表形式でも可）
事業実施体制	（当該事業の研究開発に関して、実施体制を記載すること。連携先となる学術機関・企業等があれば、関係性が分かるよう記載すること）
環境性・社会性	（新技術・新製品が脱炭素をはじめとする環境への貢献、社会や産業界に与える影響を記載すること）
新規性・独自性	（新技術・新製品に関して、従来の製品等がない優れた点、模倣されにくい点、自社の強みを活かせる点、知的財産権の取得可能性について記入すること）
市場性	（新技術・新製品の市場ニーズ、市場規模、市場シェアの見込みについて記載すること）
事業化の見込み	（新技術・新製品の事業化に向けて、当該事業の研究開発以外に必要な事項（追加開発、生産・販路開拓の体制整備等）について記載すること）
特許・実用新案 （申請中を含む）	
他の補助金の 受入・申請状況	
加点項目【デジタル化】	（以下の加点項目及び特記事項への記載は必須ではありません。該当する場合にのみ記載ください。審査会にて加点の妥当性が認められた場合のみ、加点対象となります。当該事業の実施が本市産業のデジタル化推進に資する場合、お書きください。）
特記事項	※貴社の得意とする技術などPRしたい点があればお書きください。

※ 説明に資料が必要な場合には、別に添付してください。

※ 当該事業の研究開発とは、新技術・新製品の事業化のために行う研究開発のうち、本補助金を活用して取り組む予定の研究開発のことをいいます。